

# 個人投資家向け会社説明会

**GMO**クリックホールディングス

**STOCK CODE : 7177**

2016年2月28日

1. 企業グループ概要
2. ビジネスモデル
3. 当社グループの強み
4. 今後の展望と概況
5. 株主還元

## ■ 企業概要

商号	: G M Oクリックホールディングス株式会社
設立	: 2012年1月
連結子会社数	: 5社（国内2社・海外3社）
連結従業員数	: 213名（2015年12月末日時点）
グループ事業概要	: インターネット証券事業、FX事業

## ■ 事業拠点・提供サービス

**GMO-Z.com** Trade UK Ltd. FX・CFD etc.

ロンドン

東京

**GMOクリック証券** 株式・FX・CFD etc.  
**FXプライム by GMO** FX etc.

香港

**GMO-Z.com** Forex HK Ltd. FX

**GMO-Z.com** Bullion HK Ltd. CFD

たかしま ひでゆき  
**高島 秀行**

**GMOクリックホールディングス株式会社**  
**代表執行役会長**



- 1993年 新日本証券（現みずほ証券）入社
- 1998年 イマージュ（現インフォテック）入社
- 1999年 ファイテック研究所（現キーポート・ソリューションズ）入社
- 2002年 アクセンチュア入社
- 2004年 ライブドア（現NHNテコラス）入社  
ライブドア証券（現内藤証券）出向
- 2005年 GMOインターネット入社
- 2005年 GMOインターネット証券（現GMOクリック証券）代表取締役社長
- 2012年 当社取締役兼代表執行役社長
- 2014年 当社取締役兼代表執行役会長およびGMOクリック証券代表取締役会長

きとう ひろやす  
**鬼頭 弘泰**

**GMOクリックホールディングス株式会社  
代表執行役社長**







- 1992年 三和銀行（現三菱東京UFJ銀行） 入行
- 2003年 モビット出向
- 2005年 ライブドア（現NHNテコラス） 入社
- 2005年 エキサイト入社
- 2008年 クリック証券（現GMOクリック証券） 入社
- 2008年 フォレックス・トレード代表取締役社長
- 2012年 GMOクリック証券 経営企画部長兼マーケティング室長
- 2012年 FXプライム（現FXプライム byGMO） 代表取締役社長
- 2014年 当社取締役兼代表執行役社長およびGMOクリック証券代表取締役社長



# “金融サービスを もっとリーズナブルに もっと楽しく自由に”

既存の概念に囚われず、仕組みを変えることで、  
お客様にとって本当に価値のある  
金融サービスを提供し続ける。

## 当社グループは、大きく分けると、 取引所取引サービスと店頭取引サービスを提供

	取引所取引	店頭取引
概要	取引所を介して 行われる取引	投資家と証券会社等 との相対取引
主な商品	  	  
収益源	手数料・金利*	スプレッド等
PL科目	受入手数料・ 金融収益*	トレーディング損益

※金利・金融収益：株式信用取引に係る金利・収益

## 創業・事業拡大

**2005年10月**

- ✓ GMOインターネット証券  
(現GMOクリック証券)  
設立

**2006年5月**

- ✓ オンライン証券取引サービス開始

**2006年10月**

- ✓ FXネオ (店頭外国為替証拠金取引) サービス開始



## 持株会社化・成長加速へ

**2010年4月**

- ✓ CFD取引サービス開始

**2012年1月**

- ✓ GMOクリックHD設立  
(持株会社化)

**2012年8月**

- ✓ 香港子会社で  
FXサービス提供開始

**2012年9月**

- ✓ FXプライム (現FXプライム  
byGMO) を連結子会社化

**2015年3月**

- ✓ 英国子会社で  
FX・CFDサービス提供開始

**2015年4月**

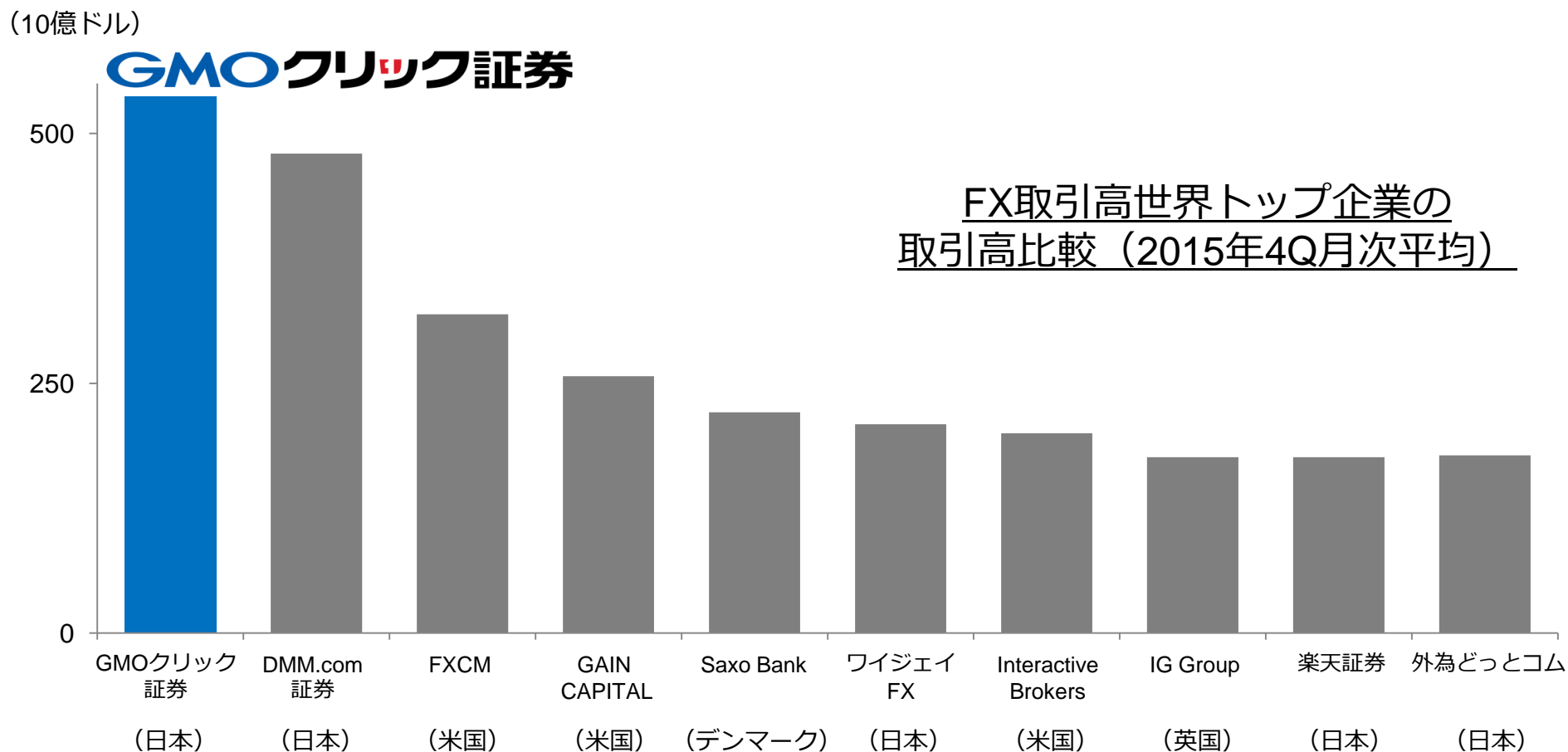
- ✓ GMOクリックHD上場  
(東証JSQスタンダード)

2005 2006 2007 2008 2009 **2010** 2011 **2012** 2013 2014 **2015**



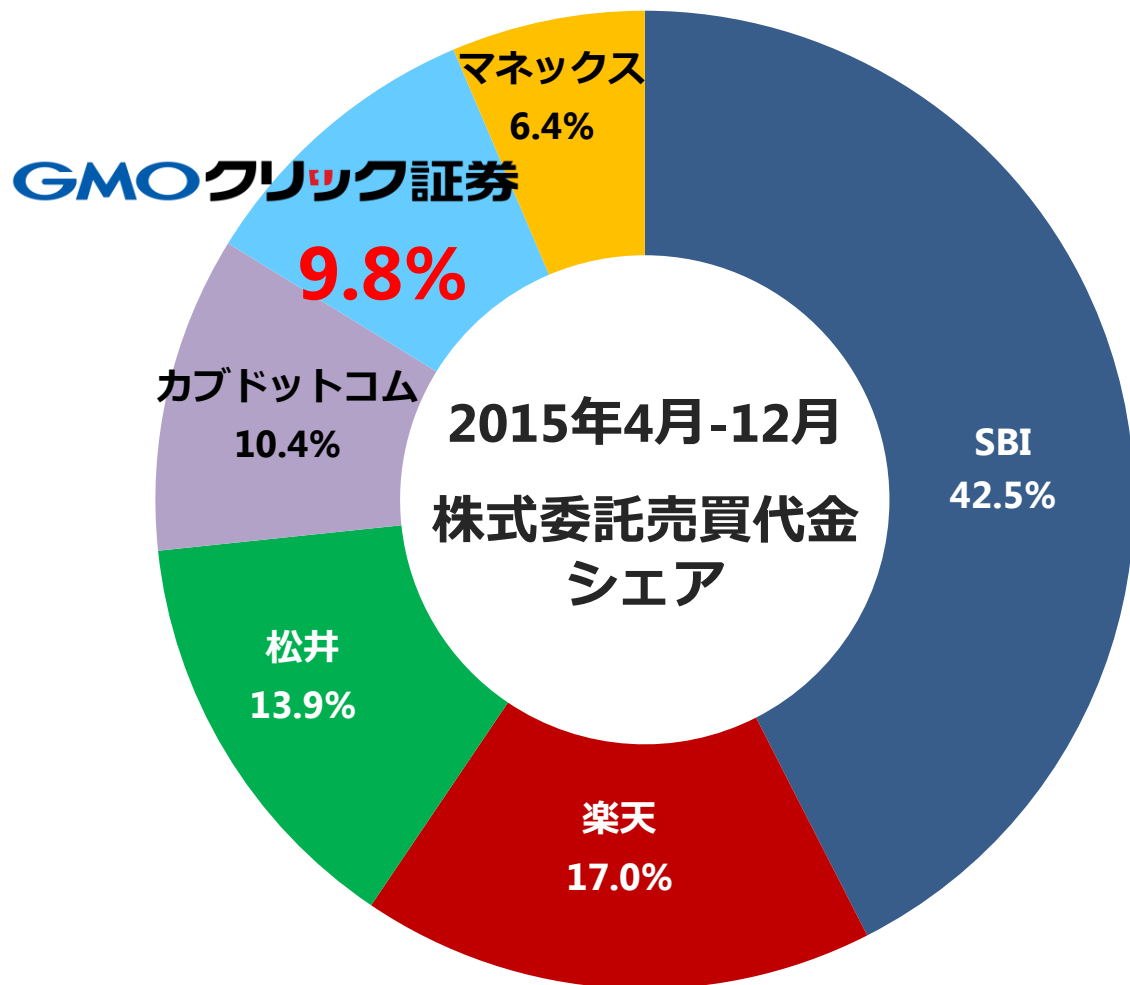
## サービス開始から6年で年間FX取引高が**世界No.1**

### 2012年以降**4年連続No.1**



出所：Finance Magnates「Q4 Report 2015」より当社作成

## 主要ネット証券における株式委託売買代金シェアは**第5位**

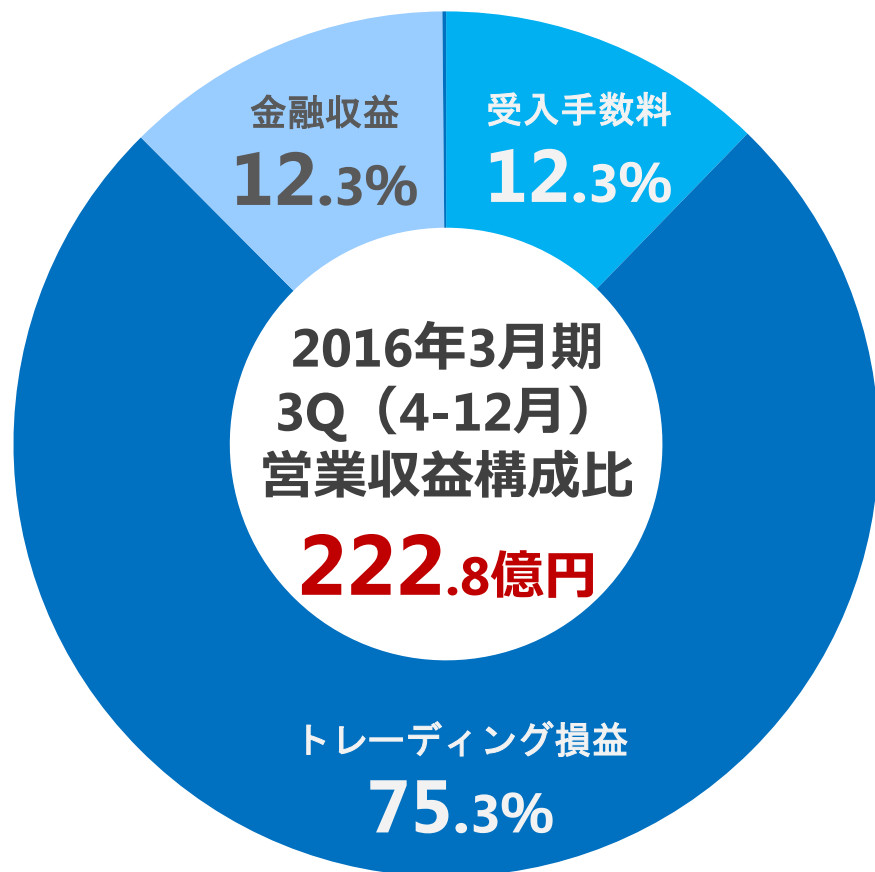


出所：各社公表資料より当社作成

※主要ネット証券株式委託売買代金シェア：GMOクリック証券、SBI、楽天、松井、マネックス、カブドットコムの6社を全体とした場合の各社シェア

1. 企業グループ概要
2. ビジネスモデル
3. 当社グループの強み
4. 今後の展望と概況
5. 株主還元

## 店頭FX等の店頭デリバティブ取引が収益を牽引



### 金融収益**27.4億円**

- 信用取引等から得られる収益

### 受入手数料**27.3億円**

- 株式取引、先物オプション取引、取引所FX取引等から得られる収益

### トレーディング損益**167.7億円**

- 店頭FX取引、CFD取引、外為オプション取引等から得られる収益

そもそもFXとはどのような金融商品でしょうか？  
ビデオをご覧ください。

## 外国通貨を売買することによって差益を狙う商品

### FXの魅力・特長

1. 少ない資金でも取引ができること
2. 円高も円安も利益のチャンス
3. スワップ金利を受け取れる
4. 投資家が取引しやすい環境の整備



※スワップ金利は、ニューヨーククローズ（1日の取引終了時間）をまたいで建玉を保有すると発生  
取引の仕方によって、スワップ金利は受け取ることも、支払うこともあります

## 当社グループはFXディーリング業務を システムにより完全自動化

他社



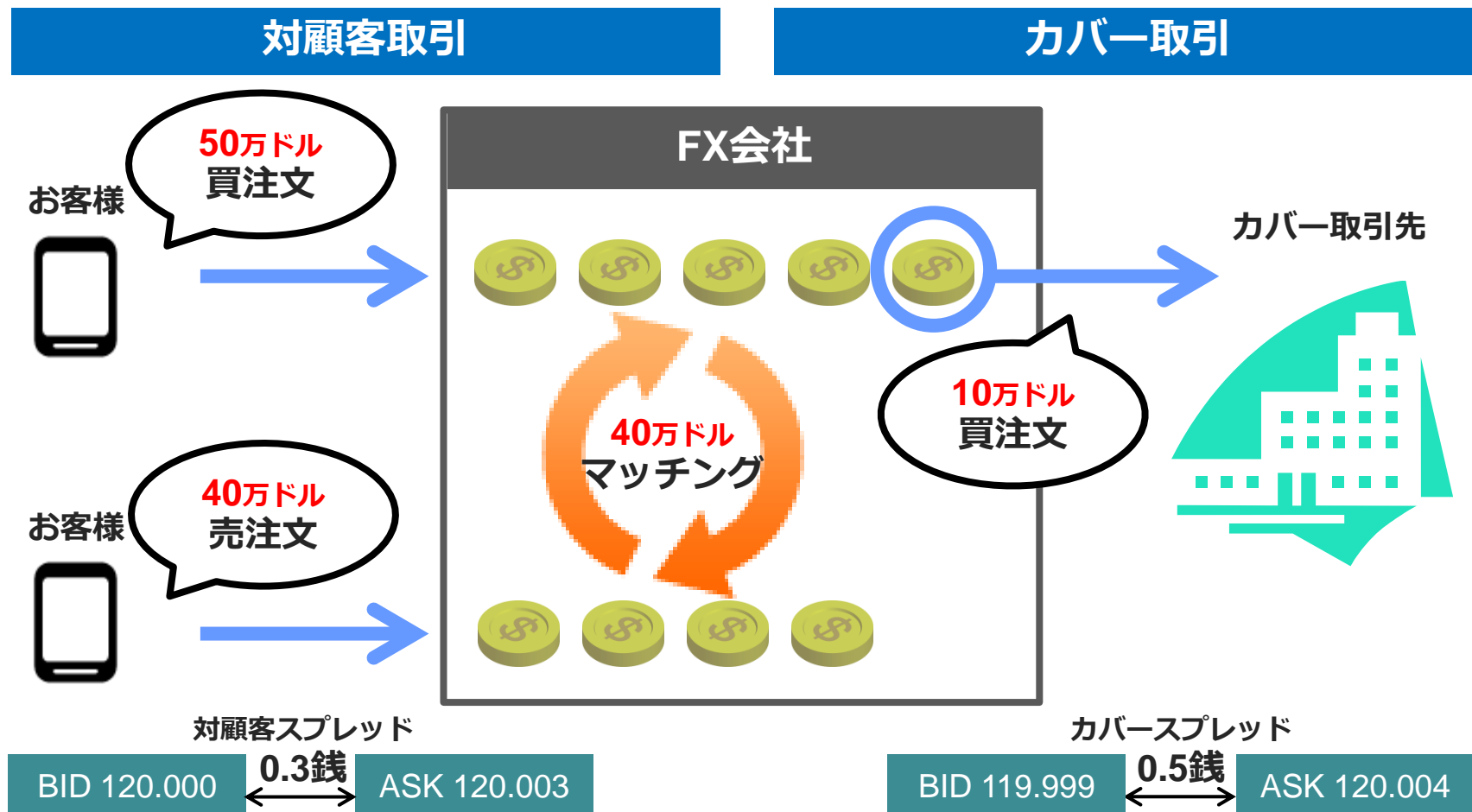
ディーラーによるトレード

当社グループ



システムによる自動化

## マッチングされた取引からの収益と カバー取引にかかるコストのバランスで収益が決まる



(上記はイメージ図)



## 細かなチューニングによりカバー取引を最適化

カバー先金融機関

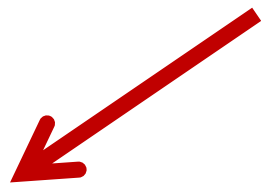
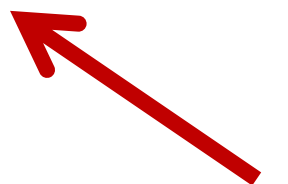
A社



B社



C社



その瞬間における  
最適カバー先へカバー

当社グループ



最適  
カバー先  
判定

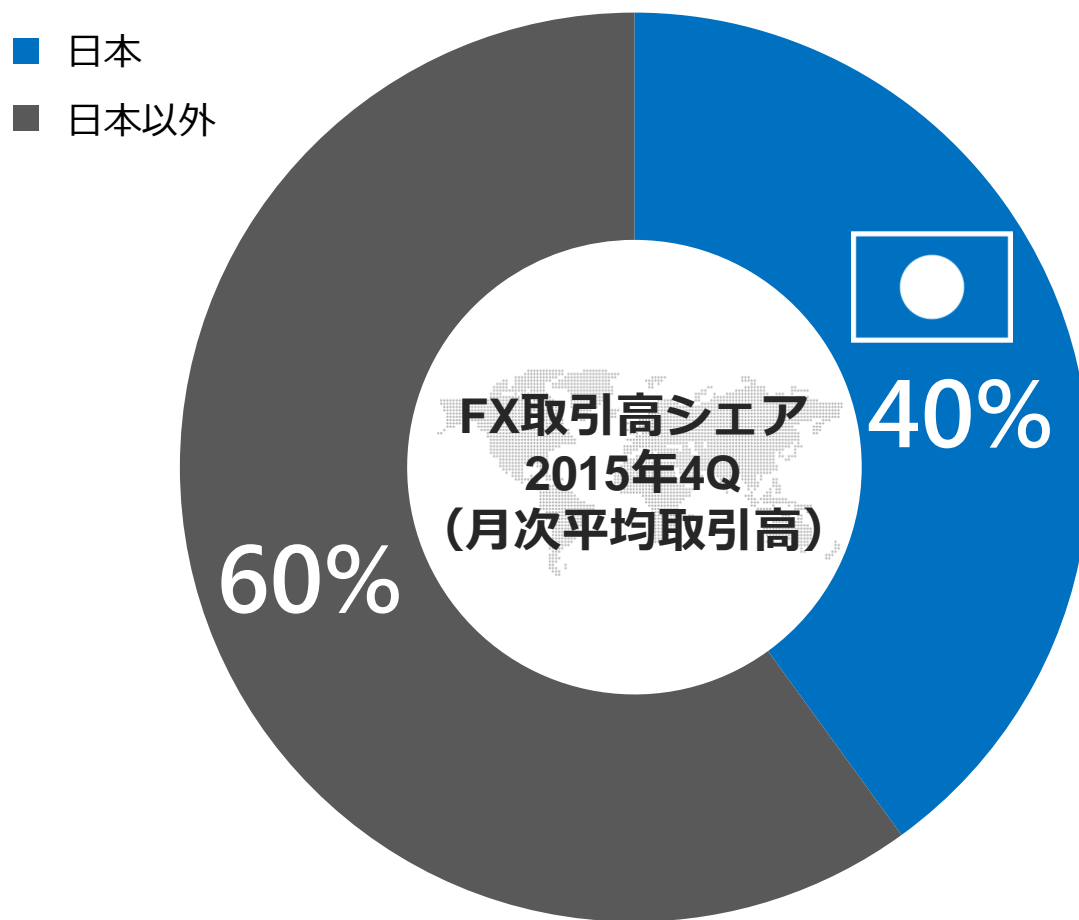
A社特徴...

B社特徴...

C社特徴...

（上記はイメージ図）

## 世界FX市場における日本の取引高シェアは40%と 世界で一番大きなマーケット

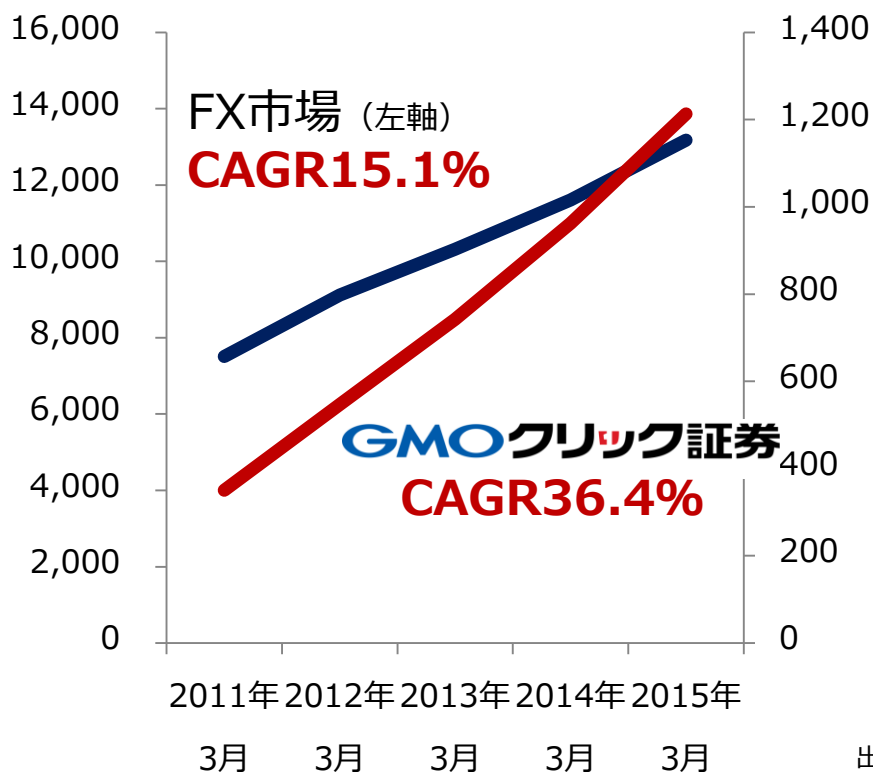


出所：Finance Magnates「Q4 Report 2015」より当社作成

## 国内店頭FXは成長マーケット GMOクリック証券は市場を上回るスピードで成長

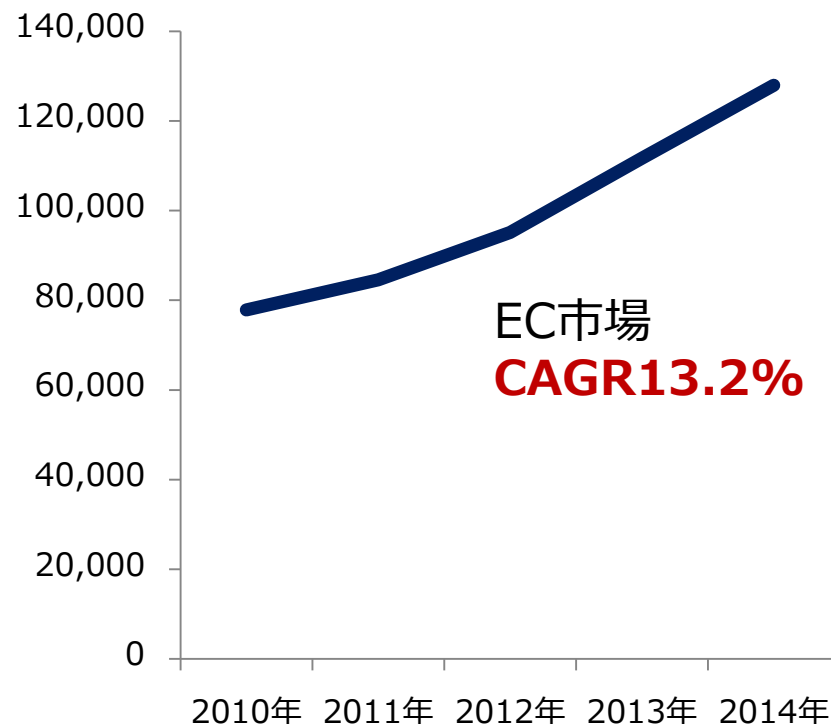
### 国内店頭FXマーケット

店頭FX預り証拠金残高の推移（億円）



### 国内ECマーケット

BtoC-EC市場規模の推移（億円）



出所：矢野経済研究所「FX(外国為替証拠金取引)の動向調査結果2015」経済産業省「平成26年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備（電子商取引に関する市場調査）」を元に当社作成

※店頭FX預り証拠金残高は各年3月末の数値。EC市場は各年1月～12月の数値

# 国内FX会社比較

会社名	取引高 (百万通貨)	預り残高 (百万円)	口座数 (口座)
GMOクリック証券	<b>No.1</b> 719,021	<b>No.1</b> 124,108	427,276
DMM.com証券	610,230	100,983	496,981
ワイジェイFX	269,005	100,755	292,662
外為どっとコム	230,606	112,765	406,637
ヒロセ通商	207,751	30,425	195,572
マネーパートナーズ	64,288	49,480	271,544
FXプライム byGMO	53,644	15,570	166,480

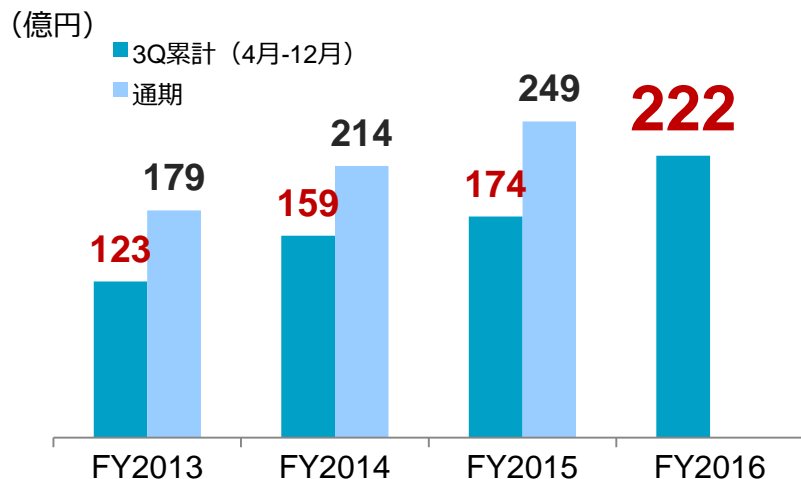
出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング（2015年12月）より当社作成

## FX等の店頭デリバティブ取引が牽引し増収増益

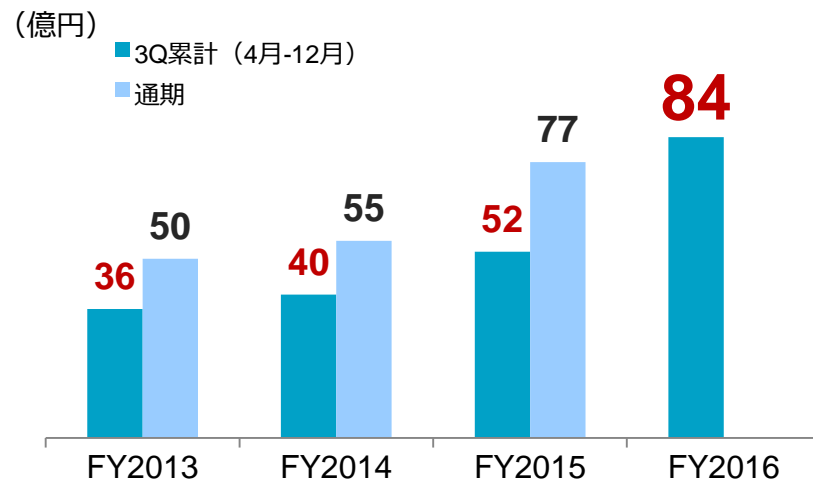
(単位：億円)	2015年3月期 3Q (4月-12月)	2016年3月期 3Q (4月-12月)	前年同期比
営業収益	174.3	<b>222.8</b>	+ 27.8%
営業利益	52.9	<b>84.1</b>	+ 58.7%
経常利益	52.6	<b>84.0</b>	+ 59.6%
最終利益	36.2	<b>49.9</b>	+ 37.8%

# 業績の推移

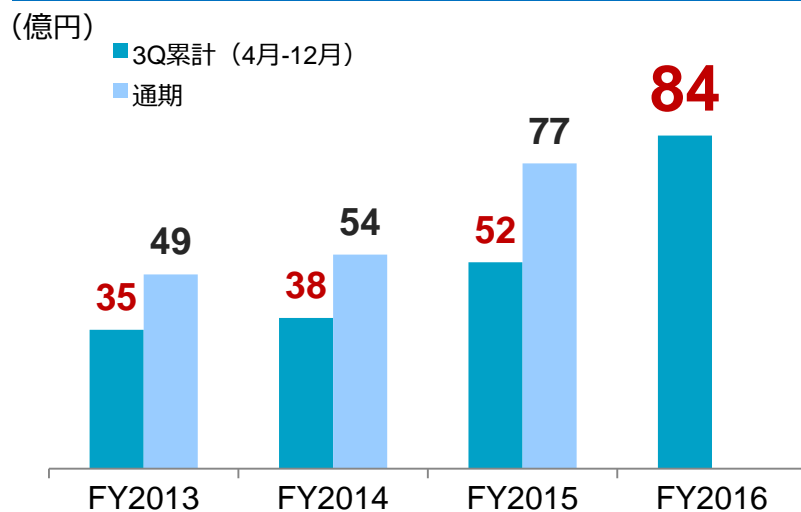
## 営業収益



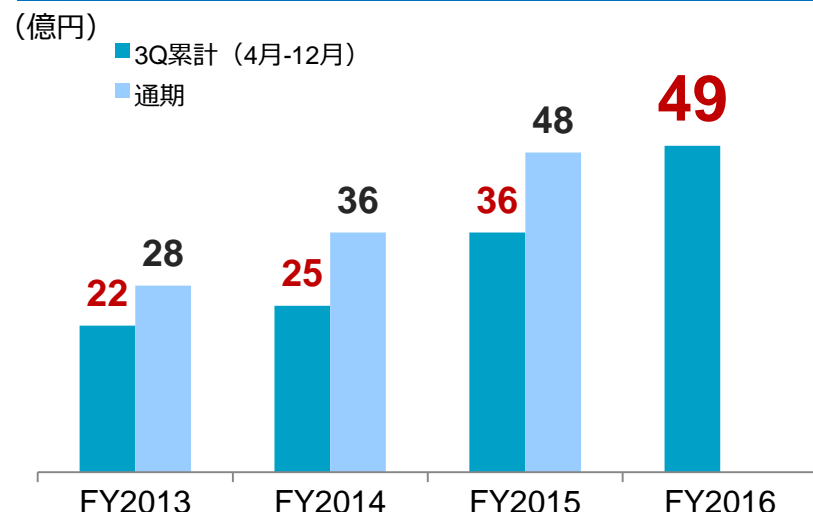
## 営業利益



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する当期純利益



※事業年度：毎年4月1日～翌3月31日

1. 企業グループ概要
2. ビジネスモデル
- 3. 当社グループの強み**
4. 今後の展望と概況
5. 株主還元

## 理由はシンプル

---

安さ



使い  
やすさ





## GMOクリック証券の株式手数料は、業界最安値水準

現物 1約定ごと プラン	GMO クリック 証券	SBI証券 (スタンダード プラン)	楽天証券 (ワンショット コース)	カブドット コム証券 (インターネット)	マネックス 証券 (PC)	松井証券
10万円	88円	139円	139円	90円	100円	1約定ごと プランなし
20万円	98円	185円	185円	180円	180円	
30万円	241円	272円	341円	250円	250円	
40万円	241円	272円	341円	250円	350円	
50万円	241円	272円	341円	250円	450円	
100万円	436円	487円	609円	990円	(成行) 1,000円 (指値) 1,500円	
150万円	528円	582円	728円	1,890円	(成行注文) 約定金額の0.1%  (指値注文) 約定金額の0.15%	
200万円	834円	921円	1,152円	1,890円		
400万円	834円	921円	1,152円	3,690円		
3,000万円	834円	921円	1,152円	3,690円		
3,000万円超	889円	973円	1,217円	3,690円		

出所：各社ホームページより当社作成（2016年2月18日当社調べ）  
※各社手数料は税抜表示

## ネット証券部門

2015年度

オリコン顧客満足度ランキング

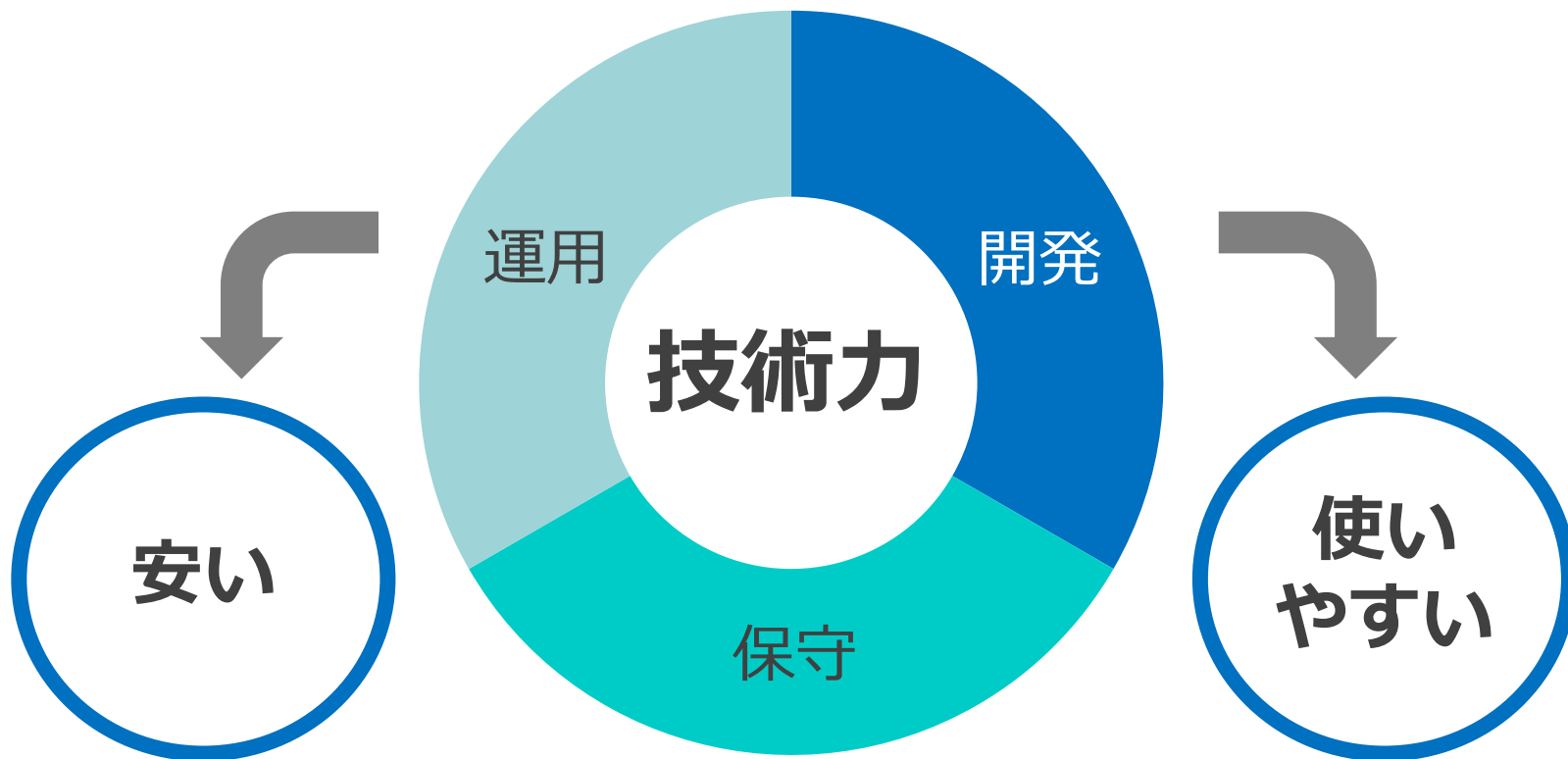
「ネット証券部門」

～9部門で**顧客満足度第1位**を獲得～



自社グループで開発・保守・運用できる

**技術力**が強みの源泉



自社グループ開発により、  
システムコストを抑え、  
安いコストでサービスを提供

お客様の声を反映した、  
より利便性の高いツールを  
スピーディに提供

1. 企業グループ概要
2. ビジネスモデル
3. 当社グループの強み
- 4. 今後の展望と概況**
5. 株主還元

収益の柱であるFXをさらに強くし事業基盤を強化  
既存事業（国内・海外）、新規事業へ投資し成長を図る

## 中長期目標

FX取引高シェアのさらなる拡大をベースに成長

国内  
事業

- ✓ CFDを新たな収益の柱に
- ✓ 株式売買代金第3位の達成

海外  
事業

- ✓ 海外事業の黒字定着し攻めの体制

新規  
事業

- ✓ 新たな金融商品・事業の展開

FXシェア拡大に向け、  
世界最速を目指した**新FXシステムが始動**  
顧客利便性向上、収益率向上を期待

約定スピード

従来の**6**倍

大口注文に対応

最大**500**万通貨単位  
の発注が可能

**4**通貨ペア追加

NZD/USD    EUR/GBP  
EUR/AUD    GBP/AUD

2016年2月8日

正式リリース

2016年2月26日

現行サービス終了

※約定スピードは当社開発環境での自社測定  
※大口注文は通貨ペアによる

## 外国株CFD等の銘柄追加、 スマホツール投入、プロモーション強化等により、 CFDの成長を加速



株価指数CFD、商品CFD、  
外国株CFDなどで  
世界中の金融資産を  
取引することが可能



ミドルリスク・ミドルリターンの  
投資商品・サービス



業界最安値水準のコストで  
グローバルな資産運用サービス




相互の事業基盤を活かした  
先進的な金融商品・サービス





## 長期資産形成を支援する サービス・商品ラインナップを強化



**未成年口座・  
ジュニアNISA**  
(2016年1月取扱開始)

**投資信託**  
(2016年度中取扱開始予定)

### 今後の展開

- ・ 投資信託についてはノーロード投信を中心にスタートし、順次拡充
- ・ 将来的には、コストを徹底的に抑えた投資商品の開発を目標

1. 企業グループ概要
2. ビジネスモデル
3. 当社グループの強み
4. 今後の展望と概況
- 5. 株主還元**

## 目標とする経営指標

自己資本当期純利益率（ROE） **20%**

## 株主還元方針

配当性向の目標 **40%**（年4回の配当）

	2016年3月期 配当の状況				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
1株あたり配当金	6.38円	5.60円	5.34円	—	—
配当性向	40.1%	40.0%	40.0%	—	—

## 株主優待の内容（2015年12月末日基準）

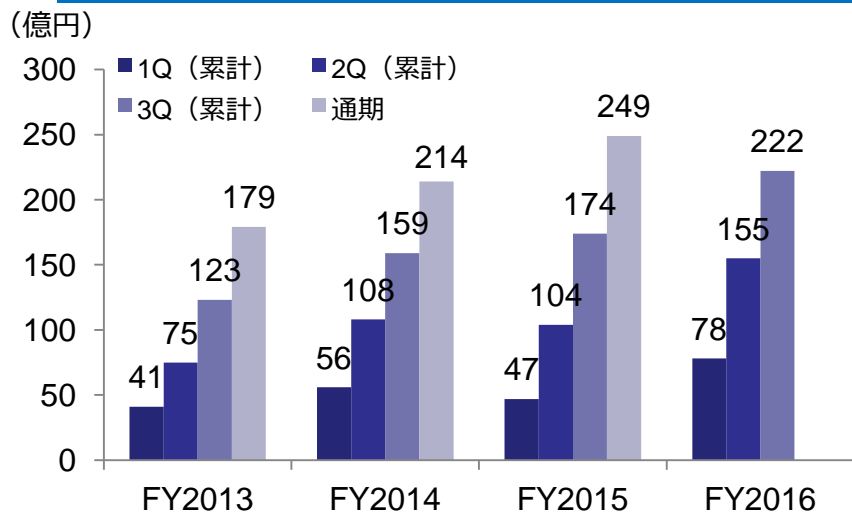
- 1. GMOクリック証券における売買手数料相当額  
キャッシュバック（保有株数に応じ最大10,000円）**
  - 100株以上300株未満 : 最大3,000円
  - 300株以上500株未満 : 最大5,000円
  - 500株以上1,000株未満 : 最大7,000円
  - 1,000株以上 : 最大10,000円
- 2. GMOクリック証券におけるGMOクリックHD株式  
買付手数料相当額キャッシュバック**
- 3. GMOクリック証券オリジナル食品プレゼント  
（柚子味噌おでん）**

# Appendix : 会社概要

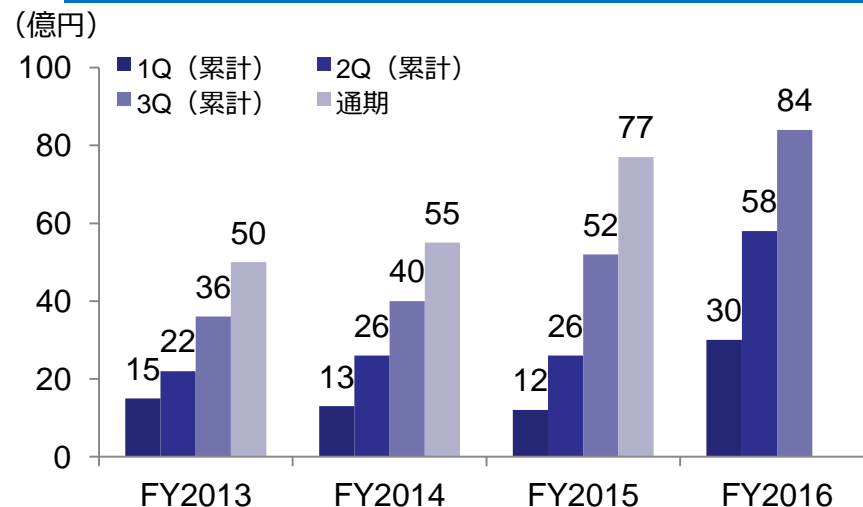
会社名	GMOクリックホールディングス株式会社 (GMO CLICK Holdings, Inc.)
所在地	東京都渋谷区桜丘町20番1号
代表者	代表執行役会長 高島 秀行 代表執行役社長 鬼頭 弘泰
事業内容	金融商品取引業等を行うグループ会社の経営管理ならびにこれに附帯する業務
設立	2012年1月
資本金	286百万円 (2015年12月末日現在)
連結子会社	GMOクリック証券株式会社 株式会社FXプライム by GMO GMO-Z.com Forex HK Limited (香港) GMO-Z.com Bullion HK Limited (香港) GMO-Z.com Trade UK Limited (英国)
連結従業員数	213名 (2015年12月末日現在)

# Appendix : 業績推移

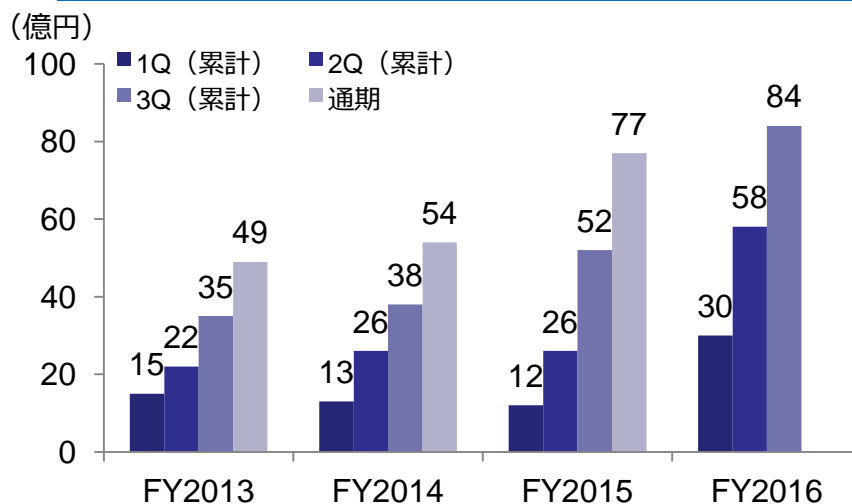
## 営業収益



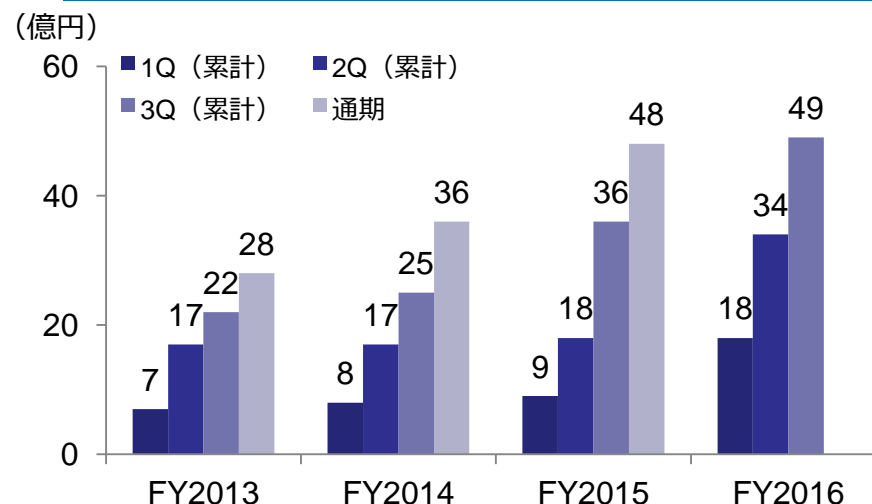
## 営業利益



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する当期純利益



※事業年度：毎年4月1日～翌3月31日

# Appendix : 株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード
証券コード	7177
上場日	2015年4月1日
事業年度	4月1日～翌3月31日
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会基準日	3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7-10-11 TEL : 0120-232-711 (東京) / 0120-094-777 (大阪) 受付時間 : 土・日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00
各種事務手続き	株式に係る各種事務手続きの詳細につきましては、下記の三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページをご参照ください。 <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a> なお、証券会社の口座で株式を保有されている株主様の住所変更、配当金受取方法のご指定等のお手続きについては、お取引の証券会社へご連絡ください。
公告方法	電子公告 公告URL <a href="https://www.gmo-click.com/">https://www.gmo-click.com/</a> ※ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

# GMOクリックホールディングス

本資料には、2016年2月28日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。